



静岡県立伊豆の国特別支援学校
伊豆松崎分校だより

令和6年度
第1号
連携進路課

～校長挨拶～

今年の桜の開花は少し遅れたものの、季節は廻り、伊豆半島の桜は一斉に咲き、校庭のパンジーやチューリップの花も春の訪れを知らせてくれました。

年度末の人事異動により、多くの教職員が伊豆の国特別支援学校を去りましたが、4月に新任教職員を迎え、そして、ピカピカの新入生を迎えて、笑顔で元気な伊豆の国特別支援学校の令和6年度がスタートしました。

学校教育目標『良さが輝き 未来をひらく』のもと、本校小学部児童88人、中学部生徒49人、高等部生徒55人、そして、伊豆下田分校小学部児童9人、中学部生徒7人、さらに、伊豆松崎分校高等部生徒17人の、全児童生徒の学校生活が、充実したものとなることを願っています。

そのために、本校教職員130人、伊豆下田分校教職員23人、伊豆松崎分校教職員13人、3教場全教職員が連携して、子供たちのために力を注いでいきます。

昨年度に続き今年度も、本校は、日本一の雄大な富士山を望むことができる自然豊かな伊豆の国市葦山の地で、小学部・中学部・高等部の子供たちの実態や発達段階に合わせ、地域の学校との交流や、地域の人材と場所を活用した校外活動などを積極的に行い、「地域とともに歩む学校」を進めていきます。

下田市の中心地にある下田小学校に併設の伊豆下田分校は、下田小学校との交流や、地域の方々との温かなふれあいの活動をとおして、学齢期の子供たちの学びを積み重ねます。

山と海に囲まれた松崎町の松崎高等学校に併設の伊豆松崎分校は、「地域に学び、地域に生きる人」を校訓に、松崎高等学校との学習や交流を、さらに深めるとともに、地域作業をとおして地域に貢献する教育活動に力を入れます。

教育活動は子供が主体であり、学校は子供のためにあります。
子供たちの健全で心豊かな成長と学びためには、子供の安全が守られ、安心して学べるのが大事です。将来の自立した生活を見据えながら、今年度も、さまざま教育活動をとおして、仲間とともに学ぶ喜びや楽しさ、困難なこともやり遂げる力と達成感、満足感を感じ、やる気と自信につなげていきたいと思えます。

令和6年度も、保護者の皆様や、地域の皆様の教育活動への御理解と御協力をどうぞよろしくお願いいたします。



校長 松本 仁美

「令和6年度 1学期始業式 入学式」

4月5日の午前中に、令和6年度1学期始業式が行われました。緊張した雰囲気の中で担任発表が行われると、生徒から安堵の声や歓声が聞こえました。代表生徒は、朝体育の目標周数や作業学習で力を入れたいポイントなど、1学期の目標を発表しました。目標達成に向けて励む姿が楽しみです。

午後には入学式が挙行政され、6名の生徒が伊豆松崎分校に入学しました。緊張した表情で入場してきた6名でしたが、呼名に大きな声で返事をする姿からは、新しい生活への期待や意気込みを感じることができました。入学生代表の生徒は、漢字の学習をがんばりたいことや、はたらく人になれるよう、ルールやマナーを守れる人になりたいことを誓いました。在校生代表の生徒会長は、学校生活をよりよくするためのアドバイスとして、あいさつをすることとあきらめずに挑戦することの大切さを伝え、入学生を温かく迎え入れてくれました。



「伊豆松崎分校への進学を考えている方へ」

特別支援学校高等部の募集定員は、高等部への入学を希望する中学校・特別支援学校中学部の3年生の人数に応じて、毎年決定しています。そのため特別支援学校で行う進路相談や体験入学を通じて、進路希望を確認しています。伊豆松崎分校を進学先として検討している生徒は、5月24日の進路相談・体験入学に参加することが必要になります。

中学校卒業後には、様々な進路があります。その中から、義務教育9年間で積み重ねた学習やそれぞれの生活体験の中で見つけた夢や希望の実現を目指し、自分の適性をしっかり見極めながら進路選択をすることが重要です。伊豆松崎分校への進学を考えている中学生、保護者のかたには、体験入学を通してそのよさを十分に知っていただきたいと思います。

本校を希望する中学校・特別支援学校中学部の1、2年生は、11月1日に学校見学が予定されていますので、是非ご参加ください。

本校では、支援や進路などについてのご相談を随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

静岡県立伊豆の国特別支援学校 伊豆松崎分校

電話：0558-43-2737

FAX：0558-43-2738

担当：高橋

HPはこちらから→

